

大船渡市スポーツ推進計画の概要

策定趣旨

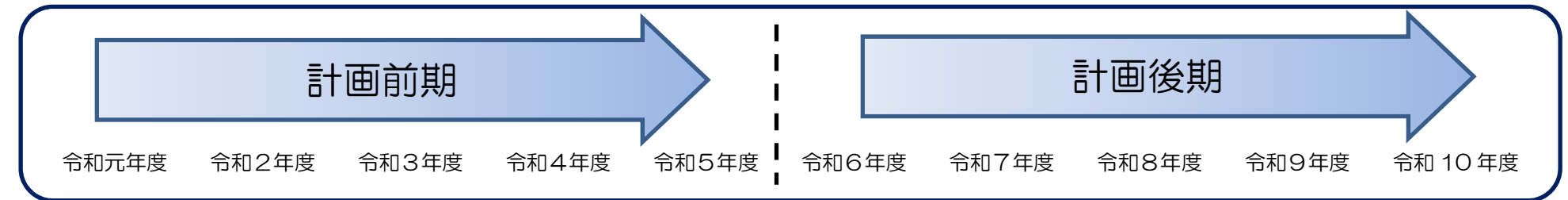
- ・国では平成 29 年 3 月に第 2 期スポーツ基本計画を、県では平成 31 年 3 月に岩手県スポーツ推進計画を策定。
 - ・ラグビーワールドカップ 2019 日本大会や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会により、スポーツに対する機運がかつてないほど高まっている。
- ➡ 市民のスポーツ活動の状況、社会情勢の変化、地域特性等に起因する様々な課題に対応するため、新たに策定

計画の位置付け

- ・スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）第 10 条に規定する地方スポーツ推進計画として策定
- ・大船渡市総合計画のスポーツ・レクリエーション部門をより具体化する個別計画として策定

計画期間

- ・令和元年度から令和 10 年度までの 10 年間



基本理念

スポーツを通じて心身ともに健康で豊かな生活の実現

基本方針 1

生涯にわたるスポーツの推進

市民が生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でも気軽にスポーツに親しみ、健康の保持増進や体力向上、スポーツ・レクリエーション活動の促進を目的に、主体的にスポーツに取り組むことのできる環境づくりを推進します。

基本施策

- ・子どもの体力づくり
- ・働き手世代のスポーツ機会の拡充
- ・高齢者・障がい者スポーツの推進
- ・競技力の向上

基本方針 2

スポーツを通じたにぎわいあるまちづくりの推進

スポーツを「する」、「みる」、「ささえる」ことで生み出される達成感や感動、人々の交流やふれあいによる連帯感を、地域コミュニティ形成とにぎわいあるまちづくりの活力とします。

基本施策

- ・スポーツによる交流の促進
- ・地域でのスポーツ活動の推進
- ・近隣自治体等との連携

基本方針 3

市民ニーズに応じたスポーツ環境の整備・充実

指導者の養成や資質向上に取り組むことでスポーツを「ささえる」人材の育成を推進します。また、今後ますます加速する人口減少に応じて、スポーツ施設の適正配置・適正管理を図りながら、スポーツ環境の持続的な提供に努めます。

基本施策

- ・スポーツを「ささえる」人材の育成・充実
- ・スポーツ施設・設備の整備・充実
- ・スポーツ施設等の有効活用